

琉球大学学術リポジトリ

今日の米国の普及事業 2 -普及事業の実践分野の つづき-

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-05-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 古謝, 瑞幸, Kojia, Zuiko メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/19814

今日の米国の普及事業

2

(普及事業の実践分野のつづき)

5. 家庭生活

都市農村を問わず生活レベルが向上した今日のアメリカの社会は家庭生活の面でもいろいろな問題がある。

例えば職業婦人が増えることによって注目されるのは家庭内の調和である。電気化、機械化などと家族、特に主婦は労働から解放されたように見えるが、現実にはむしろ忙しくなったような感じさえ受ける。それは絶えず高まる生活レベルにおいつくために、隣人と歩調を揃えるために工場や会社に出て働くからである。農村ならば夫と共にトラクターのハンドルを握るのも珍しい事ではない。このようにして主婦を職場に送り出すからには家族間の理解と協力が必要とされる。また、そのために食生活とからむ家族の健康問題や社会活動などもおろそかになりがちである。

普及事業が安定した家庭生活のためになすべきことは人々の自発的な態度を通して、これら諸問題を見極め、そして解決するだけの知識・理解力・経験を積ますことである。

家庭生活指導の実践分野として、家族、社会、食物と栄養、健康と安全、レクリエーション、家財の管理、住宅の設計・計画などがある。

6. 青少年教育

青少年教育の代表的なものは4Hである。

4Hは普及事業の三大分野の一つとして国家はその育成に力を注いでいる。普及事業の青少年プログラムはこれら若者たちに学習の機会を与え、実生活に即応した実際の経験を積むことができるように作られる。この学習の機会を通して将来経済的にも社会的にも、また指導者としての責任が課せられるような大人になることをもくろんでいる。

有用な職業技術、財産の管理と所有権、農産物の流通、簿記、実績の発表などすべてが青少年育成にとって大切なことである。4H活動を通じて学んだ知識や技術は農業や家政の面のみならず、ひいては他の職業、生涯のあらゆる機会を活かすように教育する。

4Hクラブは最小5人から最大100、或いはそれ以上のメンバーによって構成されるが、平均15~25人であるその年齢は10才から21才までである。殆どどの州において、農村同様に都市地区にもクラブが組織されている。都市のクラブ員は農業分野のプロジェクトをもつことはないが、都市生活に即応したものをやる。

米国の4Hクラブはもともと農村生活の向上のために



大学の専門職員からいけばなを学ぶ生徒改グループ員たち



普及員(中央)から古イスの更生法を学ぶ生徒改



農村文化の泉 郡普及所（ハワイ州コナ）



年中行事の普及員大会（1962年 ハワイ州）

経済的目的をもって出発した。しかし、今日ではもちろんそれらも含まれるが、人間づくりにウエートがおかれている。いわゆる市民教育である。

小学校の5、6年生から大学生にいたるまで自主的にクラブに加入しているが、これはクラブの存続にとっても大いに効果があるようである。

4Hを語る場合に見逃してならぬものは篤志指導員である。普及員は時間的な制約で直接クラブ員と接する機会は不十分である。それで最も直に、且つ規則的に指導できるのはこの篤志指導員である。一文の報酬もなく、重大な責任を負って若者たちを育てあげる尊い精神は見上げたものである。

7. 指導性の涵養

普及事業のもたらした大きな貢献の一つは国民個々の指導性を高めたということである。民主主義は個人や団体の指導性の質により発展するものであるが、普及事業はその方面の緑の下の力もちとしての役割を果し、高く評価されている。

4Hクラブ、生活改善クラブ、生産者クラブ、その他普及事業関係グループは知識や技術のみの研修の場ではなく、会員個々の指導性を養う場である。

これは社会が進歩すればするほど重要性をおびる分野であり、将来益々強調されることであろう。

8. 村落の改善

家庭が社会の基本単位であるように村落はその複合的な単位である。これら村落は大きさ、構成、制度の面でたえず変化をきたすものであるが、普及事業は村落としてなすべき仕事の適度な範囲について理解せしむべく教育する。この仕事を効果的に成しとげる方法を知らしめる。村づくりの計画や順序について指導する。村落が発展するような土地の利用方の技術指導を行う。都市と農村の間におこりがちな問題の解決に協力する。例えば農村が都市化するにつれ、農場や畜舎からの排出物は往々にして両者間の問題になる。この場合、普及事業は自発的に調査を行い、改善にのりだすわけである。

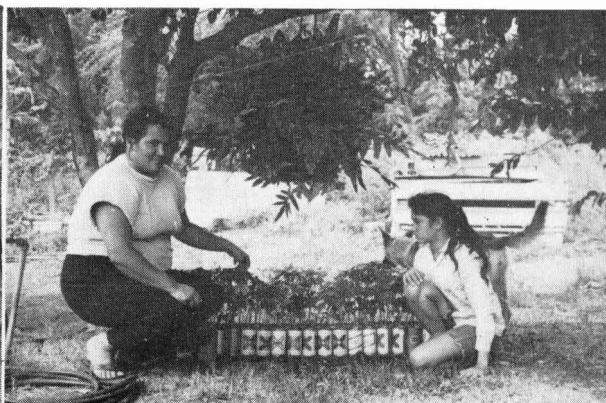
9. 公共問題

公共問題教育は市民のための教育である。彼等をして政治、経済、社会、教育の権利、義務についてよりよく理解せしめ、又いかにしてその恩恵に浴するかを指導するものである。

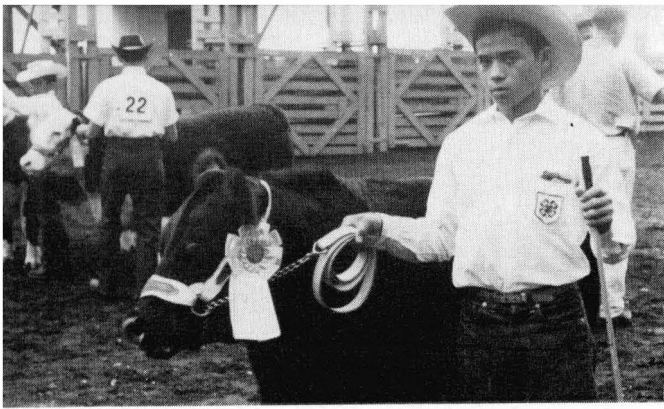
（古謝瑞幸）



男女仲良く4Hクラブ役員のリクリエーション講習会（ハワイ州ワイアアにて）



心身強健な4H篤志指導員 手前に並んだビール罐にはプロジェクトのためのパパア苗を育てている（ハワイ州ワイアアナにて）



州の4H肉牛コンテスト風景 手前は優勝に輝く沖縄三世 佐久川長牛君(1962. ハワイ)



4Hクラブ入会希望者を集めて説明会をもつ4H普及員
(ハワイ州パーローロ小校にて)



もっとも楽しい4Hキャンプ 篤志指導員とクラブ員
にモザイクタイルのはり方を教える普及員(ハワイ州)



若さがみなぎる4Hクラブ員たち かくして明日の指導者は育っていく(1962. ハワイ州)